

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

本屋大賞2025年 ノミネート作品発表！

本屋大賞コーナーを展示しております。大賞発表は4月9日です。ご予約も承ります。お気軽にお声がけください。



3月25日（火）ぎゅ〜っと公民館 春

○ 10:00～ 映画上映会
「パウ・パトロール
ザ・マイティ・ムービー」



クックちゃん文庫内で開催！
「イースターエッグさがし」
たまごを探してプレゼントを
ゲットしよう！

○ 「ストロー☆スクリュウを作ろう！」

13:00～/13:30～ 各6名

参加費 100円

当日整理券配布 12:00～/12:30～

○ 14:00～

アリーナおもしろサーキット

本を借りてBINGO！

ラストチャンス！数字10個！

キッチンカーも来るよ！

カレーライス、からあげ、
フルーツあめ など



回 覧

クックちゃん新聞

No.214

2025.3月発行
編集・発行
玉川村公民館

ゆびさきに魔法 三浦 しをん 著

月島美佐はネイルサロン『月と星』を営むネイリストだ。爪を美しく輝かせることで、日々の暮らしに潤いと希望を宿らせる——ネイルの魔法を信じてコツコツ働く毎日である。そんな月島のもとには今日も様々なお客様がやって来る。巻き爪に苦しむも、ネイルへの偏見からサロンの敷居を跨ごうとしない居酒屋の大将。子育てに忙しく、自分をメンテナンスする暇もなくストレスを抱えるママ。ネイルが大好きなのに、パブリック・イメージからネイル愛を大っぴらにはできない国民的大河男優……。酒に飲まれがちながらも熱意に満ちた新米ネイリスト・大沢星絵を得て、今日も『月と星』はお客様の爪に魔法をかけていく。

ゲートはすべてを言った 鈴木 結生 著

高明なゲート学者、博覧強記は、一家団欒のディナーで、彼の知らないゲートの名言と出会う。ティー・バッグのタグに書かれたその言葉を求めて、膨大な原典を読み漁り、長年の研究生活の記憶を辿るが……。ひとつの言葉を巡る統一の旅は、創作とは何か、学問とは何か、という深遠な問いを投げかけながら、読者を思いがけない明るみへ誘う。若き才能が描き出す、アカデミック冒険譚！

カフネ 阿部 暁子 著

法務局に勤める野宮薫子は、溺愛していた弟が急死して悲嘆にくれていた。弟が遺した遺言書から弟の元恋人・小野寺せつなに会い、やがて彼女が勤める家事代行サービス会社「カフネ」の活動を手伝うことに。弟を亡くした薫子と弟の元恋人せつな。食べることを通じて、二人の距離は次第に縮まっていく。

小説 野崎まど 著

五歳で読んだ『走れメロス』をきっかけに、内海集司の人生は小説にささげられることになった。複雑な人間の昇華体であり、人の心を掴んで離さない、人の心が作り出した物語の結晶。そこには望むもののすべてがあった。十二歳になると、内海集司は小説の魅力を共有できる生涯の友・外崎真と出会う。二人は小説家が住んでいるというモジャ屋敷に潜り込む。そこでは好きなだけ本を読んでいても怒られることはなく、小説家・髭先生は二人の小説世界をさらに豊かにしていく。しかし、その屋敷にはある秘密があった。小説を書くことで失われる世界の均衡、読むことで広がる無限の心。宇宙最高の愉悅のすべてが、今明らかになる。

